

科目区分	基礎科目	科目名	ヒトと生物		科目コード	10203	担当者	松尾公則	
対象学生	全学2年生		学期区分	前期	単位数	2	卒業要件	選択必修	
							免許・資格要件	介護福祉士選択必修	
科目の主題							成績評価の方法と割合		
ヒトは地球生態系の中の一員であり、他の動物や植物との連携なしには生きていくことはできません。「ヒトと生物」では、身近な動物を通して、生態系のことを学びます。							定期試験 (60%) 提出物[受講レポート] (40%)		
科目の到達目標							教育目標に基づく学修成果の到達目標		
							誠実な人柄と人間力(尽心)	高度な知性と創造力(創造)	明確な意志と実践力(実践)
1.	身近な動物の生態を知ることで、生物について学ぶ楽しさを確認する。					○			
2.	ヒトと野生動物の関わりを知ることで、自然とのつきあい方を知る。					○	○		
3.	ヒトは地球生態系の中の一員として生き続けていることに関心を持つ。					○	○	○	
4.									
5.									
授業方法									
毎時間プリントを配布し、講義形式で展開していきます。									
準備学修(予習、復習等に必要な時間または具体的な学修内容)									
特にありませんが、日頃より、環境問題・生物の話題等に関心を持って下さい。									
授業計画									
第1回	蚊とヒトの暮らし								
第2回	カエルとヒトの暮らし								
第3回	ネズミとヒトの暮らし								
第4回	ゴキブリとヒトの暮らし								
第5回	ヘビとヒトの暮らし								
第6回	タヌキとキツネとアライグマとヒトの暮らし								
第7回	ネコとヒトの暮らし								
第8回	コウモリとヒトの暮らし								
第9回	カメとヒトの暮らし								
第10回	カタツムリとヒトの暮らし								
第11回	ウサギとヒトの暮らし								
第12回	ホタルとヒトの暮らし								
第13回	イモリとヤモリとヒトの暮らし								
第14回	危険な動物とヒトの暮らし(スズメバチ)								
第15回	長崎県の天然記念物(動物)								
教科書・参考書					受講生へのメッセージ				
なし					人の暮らしに関わることの多い動物を、生態・文化などいろいろな角度から紹介します。動物に興味のある学生の受講を希望します。				